ドン・ボスコとは？

この人

生誕：1815年　8月16日

死去：1888年　1月31日

活動場所：主にイタリア・トリノ

ドン・ボスコの特徴

家族：
父（一歳半の時死去）、
母、兄二人、祖母

民族性：
ピエモンテ人（しっかり者、
強い、賢明、忍耐深い、
現実的、忠実、頑固）

肉体的特徴：
強靭、中背

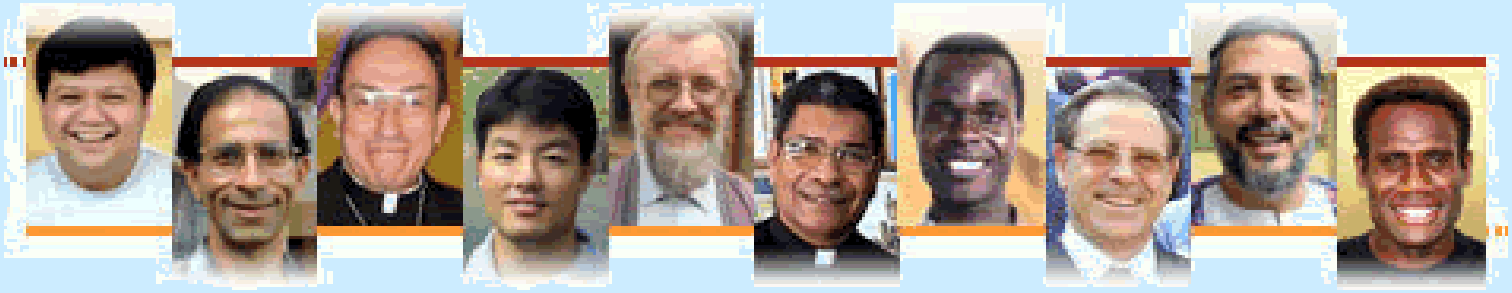
頭脳：
明晰、優れた
記憶力

性格：
意志強い、
困難に立ち向かう、
頑固、愛情深い

生活スタイル：
質素、ストイック。

仕事熱心。平均4，5時間
睡眠。63歳で医学的には
完全に衰弱。

サレジオ会



現在世界 130 以上の国と地域で活動している。日本にサレジオ会がやってきたのは1926年のことで、現在では学校、幼稚園、養護施設のみならず小教区、出版活動、社会サービスなど多くの分野で活動している。

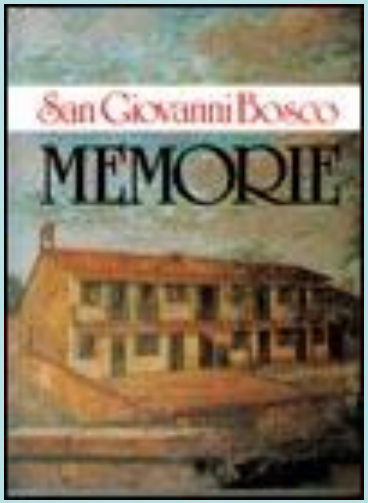
サレジアン・ファミリー

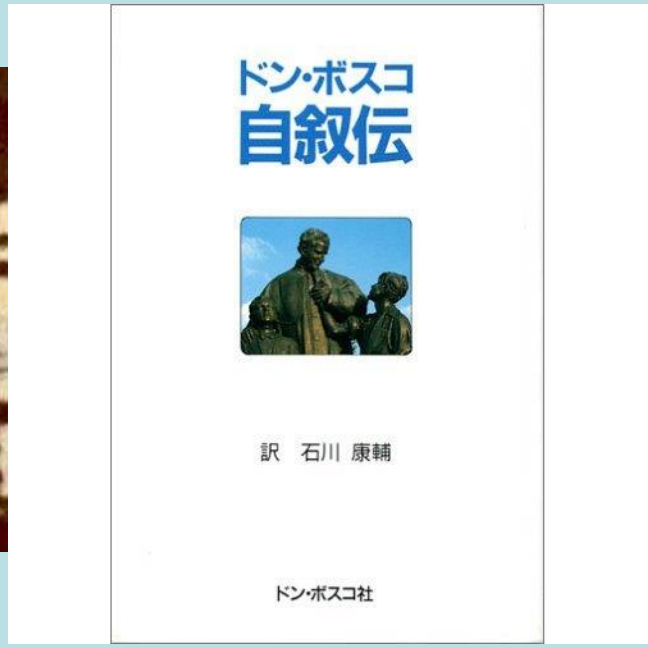
	日本での名称	正式名称	創立年	創立者	創立地	会員数
1	サレジオ会	Salesians of Don Bosco	1859	ドン・ボスコ	トリノ	17,000
2	サレジアン・シスターズ	Daughters of Mary Help of Christians	1872	ドン・ボスコ&マリア・マザレロ	モルネーゼ	17000
3	サレジアーニ・コオペラトーリ	Association of Salesian Cooperators	1876	ドン・ボスコ	トリノ	35000
4	VDB	Women Volunteers of Don Bosco	1917	ドン・リナルディ	トリノ	1300
5	同窓会 世界連盟	Past Pupils of Don Bosco	1908	Don Rinaldi	Turin	160000
6	イエスのカリタス会	Caritas Sisters of Miyazaki	1937	カヴォリ神父 チマッティ神父	宮崎	1070
7	FMA卒業生会（ウニオーネ）	Past pupils of FMA	1908	ドン・リナルディ	トリノ	13000

ドン・ボスコの生涯1

幼年時代

オラトリオ回想録
(ドン・ボスコ自叙伝)





・ドン・ボスコ（DB)自身によって、1873年から75年にかけて、教皇の命令に従って書かれた。p15

・当初は外部の人が読むことを固く禁じられていた。

・DBの最も個人的で生き生きとした著作の一つ。

・DBを知るための不可欠の道具。考え方、霊性、教育法。

ドン・ボスコの生涯　1.

1815年　8月16日（？）:

サルデーニャ 王国

カステルヌオボ・アスティ町の モリアルド村に生まれる。p18

祖母、父フランチェスコ、母 マルゲリータ 。

兄二人（アントニオ、ジュセッペ）。

農家。

1815年(ドン・ボスコの生年)のイタリア

DBの幼年時代:

欠乏と貧しさと 母の力強い愛 の中で成長する

1817年　5月:　1歳半 で父をなくす。p19

⟶　貧しく、厳しい生活p20

母の再婚 話p22

苦しい生活の中で、神 に対する特別な信頼の心と家庭の大切さへのセンスを養っていく。
p23